多文化共生フォーラムあいち 2014

11 月は「あいち多文化共生月間」です

愛知県には多くの外国人が暮らしています。
日本人県民と外国人県民がともに地域をつくることが大切です。
この機会に「多文化共生」について考えてみませんか。

プログラム

- ❖多文化共生推進功労者表彰
- ❖多文化共生作文コンクール優秀作品 表彰・朗読
- ❖シンポジウム

第一部　鼎談

「多文化共生による持続可能な地域づくり」

第二部　パネルディスカッション

「次世代へつながる多文化共生社会」

日時
2014.11.22（土）
14:15～16:30
※13:45 開場

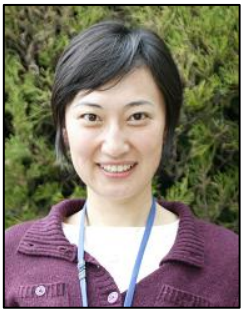
場所
ウィルあいち
3 階大会議室
（裏面地図）

定員
３００名
※入場無料

第一部　鼎談 「多文化共生による持続可能な地域づくり」

愛知県知事　大村 秀章

名古屋外国語大学学長
亀山 郁夫氏



愛知淑徳大学准教授
小島 祥美氏

【後援】内閣府、総務省 【お問合せ先】愛知県 地域振興部 国際課 多文化共生推進室
電　話：052-954-6138（平日 ９ ：００～１７ ：００）
Ｗｅｂ：http://www.pref.aichi.lg.jp/kokusai/tabunka.html

パートナーシップ事業 ESD AICHI-NAGOYA

※なお掲載の内容は予告なく変わることがあります。あらかじめご了承ください。

第二部　パネルディスカッション「次世代へつながる多文化共生社会」

パネリストプロフィール

亀山　郁夫氏　　名古屋外国語大学学長

専門はロシア文学だが、東京外国語大学長時代には、同大学の「多言語・多文化教育センター」の設立に尽力。

名古屋外国語大学では、大学院にグローバル共生コースを設置するなど、世界的視野から多文化共生の抱える諸問題に強い関心を抱く。

小島　祥美氏　　愛知淑徳大学文学部教育学科准教授

小学校教員、NPO 職員等を経て、日本で初めて外国人の就学実態を明らかにした研究成果により、可児市教委の初代外国人児童生徒コーディネーターとして「不就学ゼロ」を実現する。愛知県、小牧市、安城市等で多文化共生推進関連委員を歴任。

河村　八千子氏

NPO法人フロンティアとよはし理事長。

大学卒業後、短期大学教務課に勤務。その後家庭教師、塾講師として子供達の学習指導を行うかたわら外国人児童・生徒の学習指導者としてフロンティアとよはしで活動。

伊木　ロドリゴ氏

豊田市立保見中学校教諭。

ブラジル・サンパウロ州生まれ。10 歳の時にブラジルから来日して以来、日本の教育を受ける。

大学2年生から大学卒業まで豊川市にて外国人向けの日本語学校を運営。

大島　カーリン氏

大学2年生。生活に役立つ法律やビジネス用語の勉強会を開き、外国人青少年のエンパワーメントのため活動する市民団体 Pas a Pas～多国籍青年ネットワーク代表。

小学5年生までブラジル人学校に通う。

会 場

ウィルあいち　３階　大会議室

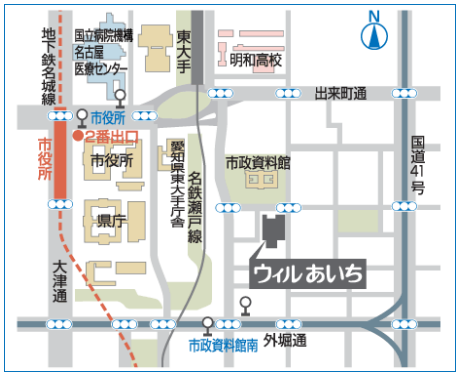
地下鉄「市役所」駅　2番出口より東へ徒歩約10分

名鉄瀬戸線「東大手」駅　南へ徒歩約8分

基幹バス「市役所」下車　東へ徒歩約10分

市バス幹名駅1「市政資料館南」下車　北へ徒歩約5分

※駐車場（有料）の台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。



名古屋市東区上竪杉町1番地

申込み方法

参加を希望される方は、以下の参加申込書と同じ内容を記載の上、郵便はがき、FAXまたはE-mailによりそれぞれ、右の宛先へお申込みください。

※先着順に受付させていただき、定員を超えた場合のみ連絡いたしますので、ご了承ください。

〒460-8501（県庁専用番号なので、住所不要です）
愛知県　多文化共生推進室
FAX　052-951-2590
E-mail　tabunka@pref.aichi.lg.jp

※件名を「フォーラム申込」としてください。

参　加　申　込　書

お名前	ふりがな
住所（市町村）	県・都　　市 道・府　　町・村
連絡先	※電話番号、またはＥメールアドレス
団体名（任意）	

※お送りいただいた個人情報は、当フォーラム以外の目的では使用しません。